

	一般的名称	報告の概要
149	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
150	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
151	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
152	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
153	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
154	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
155	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
156	小柴胡湯	漢方薬が原因として考えられた間質性肺炎の例
157	塩酸ピラルビシン	肝芽腫に対して生体肝移植が施行された10例中、移植後化学療法を行った9例において発現した「好中球減少」「血小板減少」の例
158	葉酸含有製剤	妊娠中に高用量の葉酸を摂取する女性の総死亡率はプラセボ群の約5倍、乳癌による死亡リスクは2倍になっていた。
159	プレドニゾン	自己免疫性膵炎(AIP)患者においてプレドニゾン長期投与中に肺炎又は糖尿病(増悪を含む)を発症した。
160	プレドニゾン	プレドニゾンにより、緑膿菌による重篤な肥厚性脳硬膜炎が発症した1例
161	デキサメタゾン	デキサメタゾンを含む化学療法を行った結果、治療に関連する毒性等による死亡例が報告された。
162	ミダゾラム	ミダゾラムを投与して呼吸抑制が認められた1例
163	塩酸リトドリン	在胎37週に焦点を絞った、周産期因子と出生後の合併症(高ビリルビン血症、低血糖、呼吸障害)の関連を検討した結果、分娩前に投与された塩酸リトドリンが関与している可能性が示唆された。
164	マレイン酸チモロール	緑内障手術後に重篤な脈絡膜剥離を来した続発緑内障の症
165	プレドニゾン	プレドニゾンにより重篤なサイトメガロウイルス腸炎を発症した1例
166	アロプリノール	AIDS患者に合併した中毒性表皮壊死症に対し血漿交換療法が奏功した1例
167	ケトコナゾール	ケトコナゾールの複数回経口投与はビーグル犬におけるキノジンの静注投与後及び経口投与後の薬物動態に影響を及ぼす。
168	バルプロ酸ナトリウム	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。
169	ピラジナミド	ピラジナミドにおいて肝障害が高頻度に認められた例
170	臭化水素酸デキストロメトルファン	CYP2D6阻害剤であるキノジンとデキストロメトルファンの併用で、薬物相互作用増強によるデキストロメトルファンの副作用発現率上昇のおそれがある。
171	酢酸デキサメタゾン含有製剤(軟膏)	未熟児合併症予防のため糖質コルチコイド投与を受ける単胎早産の妊婦で、デキサメタゾンの出生前投与を2コース以上受けると、幼児の白質軟化症と2歳の幼児における神経発達異常の発生率が高まる恐れがある。
172	コハク酸プレドニゾンナトリウム	寛解導入療法中にBacillus cereus敗血症のため急速な経過で死亡したALLの1例
173	ヘパリンナトリウム	心タンポナーデを初発に左心不全及び心内血栓が急性増悪した劇症型心筋炎の1例
174	コハク酸プレドニゾンナトリウム	ARDSをきたした重症水痘で長期間VZV・DNA血症が持続した1例

	一般的名称	報告の概要
175	コハク酸プレドニゾンナトリウム	Absidia corymbiferaおよびmethicillin-resistant Staphylococcus aureusによる肺内多発空洞穿破により致死的气胸を呈した生体腎移植後例
176	ブスルファン	骨髄被壊性前処置による移植103例のうち、VODを5例経験し、そのうち1例が重篤化にて死亡し移植前処置として本剤が使用されていた。
177	ヘパリンナトリウム	PCI施行中にヘパリン起因性血小板減少症血栓症を発症し、一過性に心肺停止状態となった1例
178	ヘパリンナトリウム	脳梗塞のため入院した慢性血液透析患者47名中、出血性合併症を来した症例は7例、うち5例はヘパリン透析を行っており、うち3例が死亡した。
179	ヘパリンナトリウム	ヘパリン誘発性血小板減少症を合併した重症筋無力症の1例
180	ヘパリンナトリウム	ヘパリン投与により出血性ショックと血種を発現した1例
181	インターフェロン アルファ-2b	慢性骨髄性白血球の α -インターフェロン治療に関与した微小血管障害(溶血性尿毒症症候群)の例
182	塩酸ブソイドエフェドリン	妊娠中のブソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
183	ジアゼパム	ベンゾジアゼピン系薬剤を長期投与された高齢患者では、術後の錯乱発現頻度が非投与患者に比べて有意に高い。
184	テオフィリン	テオフィリン服用中に非ケトン性高浸透圧性昏睡と横紋筋融解症による急性腎不全を合併した例
185	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの膿胸腔充填に続発した譫妄の1例
186	ヨードホルム	じょく瘡治療により生じたヨードホルム急性中毒の1例
187	ヨードホルム	じょく瘡治療により生じたヨードホルム中毒の1例
188	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼを使用し何らかの精神症状を示した例
189	ヨードホルム	ヨードホルムが原因と思われるせん妄の例
190	ヨードホルム	ヨードホルムによるヨード中毒の例
191	メトレキサート	脳原発悪性リンパ腫(PCNSL)の治療において間質性肺炎による死亡が2例報告された。
192	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
193	アセトアミノフェン	アルコール中毒患者においてアセトアミノフェン服用により肝障害が生じた。
194	アセトアミノフェン	アルコールとアセトアミノフェンとの相互作用により肝障害が誘発される。
195	アセトアミノフェン	アセトアミノフェン摂取時における杜仲茶の服用は重篤な肝障害を来す可能性がある。
196	プレドニゾン	悪性リンパ腫で入院した患者において、プレドニゾン等による化学療法後に腫瘍崩壊症候群を発症した。
197	リセドロン酸ナトリウム水和物	ビスフォスフォネート系薬剤の使用により眼部炎症が発現するおそれがあると思われた。
198	リセドロン酸ナトリウム水和物	ビスフォスフォネート系薬剤の使用により眼部炎症が発現するおそれがあると思われた。
199	クロナゼパム	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。
200	塩酸アミオダロン	心筋梗塞の病歴のある心房細動高齢患者に本剤を使用すると、ペースメーカーを挿入する危険率が高くなると報告された。
201	セファゾリンナトリウム	セファゾリン投与例でみられた悪性肝新生物の1例
202	カルバマゼピン	抗てんかん薬の投与により骨折のリスクが上昇した。

	一般的名称	報告の概要
203	リツキシマブ(遺伝子組換え)	Rituximab併用により自家末梢血幹細胞移植(APBSCT)後に遅発性好中球減少が高率に合併する。
204	フルバスタチンナトリウム	コレステロールとスフィンゴ脂質は脳組織の構成要素として重要であるので、脳脂質の変化はスタチン治療後の神経・精神的な症状の発生を示唆する可能性がある。
205	ヨードホルム	せん妄を呈したヨード中毒の1例
206	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの手術創充填によりせん妄状態を呈した直腸癌の例
207	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼの創傷充填に続発した意識障害の例
208	ヨードホルム	医原性ヨードホルム中毒の例
209	ヨードホルム	術後開放創にヨードホルムガーゼを充填した後発症した意識障害の1例
210	ヨードホルム	ヨードホルムによる接触皮膚炎の1例
211	ヨードホルム	ヨウ素による紅皮症の1例
212	胎盤絨毛分解物	ヒト胎盤エキス(プラセンタ)が原因と考えられた薬剤性肝障害の1例
213	塩酸プソイドエフェドリン	妊娠中のプソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
214	ファモチジン	ファモチジン、ジピリダモール、ジソピラミド等を服用中に亜急性型劇症肝炎を発症した例
215	クエン酸シルデナフィル	クエン酸シルデナフィルとインジナビルとの併用で、クエン酸シルデナフィルの最高血中濃度およびAUCが増大する
216	フィルグラスチム(遺伝子組換え)	Kaposi肉腫関連ヘルペスウイルス(KSHV)とHIV-1の共感染者にフィルグラスチムを投与するとKSHVの複製が一過性に上昇することがある。
217	ゾピクロン	ゾピクロン投与患者での横紋筋融解症を発現した例
218	バルプロ酸ナトリウム	妊娠中のバルプロ酸ナトリウム服用による口蓋裂等の外表奇形を発現した例
219	フェノバルビタール	複数症例においてフェノバルビタールと他の抗てんかん薬(フェニトイン、カルバマゼピン)との併用により、フェノバルビタールの血中濃度が増加することを定量的分析から示した報告
220	塩酸ファスジル水和物	脳血管攣縮に対する塩酸ファスジル動注療法で全身性間対性痙攣が認められた。
221	プレドニゾン	プレドニゾンにより重篤な体幹部壊死性筋膜炎が発症した例
222	コハク酸プレドニゾンナトリウム	高用量(プレドニゾン力価換算 ≥ 7.5 mg当量/日)の糖質コルチコイド治療を受けると、心臓血管疾患のリスクが上昇する恐れがある。
223	シクロホスファミド	全身性エリテマトーデス患者が静注シクロホスファミドとプレドニゾンの併用療法を3年以上受けると、子宮頸部の上皮内癌になるおそれがある。
224	加熱人血漿たん白	脳梁病変を合併し遷延性意識障害を呈した敗血症性多臓器不全の1例
225	ケトプロフェン	NSAIDs投与中止数週間後に急性心筋梗塞の発現リスクが増加した。
226	マレイン酸フルボキサミン	異常出血のリスクの増加と、セロトニン再取り込み阻害作用の程度との間に強い関連が示唆された。
227	メシル酸ナファモスタット	メシル酸ナファモスタットにより発症したと思われる頭痛と悪心の例
228	マレイン酸フルボキサミン	異常出血のリスクの増加とセロトニン再取り込み阻害作用の程度との間に強い関連が示唆された。
229	加熱人血漿たん白	抗ハプトグロビン抗体が原因と考えられたアナフィラキシーショックの1例
230	レノグラスチム(遺伝子組換え)	重症慢性好中球減少症におけるG-CSF投与が骨髄異形成症候群/急性白血病への移行のリスクファクターの一つとなった。
231	芍薬甘草湯	芍薬甘草湯および小柴胡湯による低カリウム血症の例

	一般的名称	報告の概要
232	インターフェロンアルファコン-1 (遺伝子組換え)	アドバフェロン投与例に甲状腺クリーゼが発現した。
233	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナクナトリウムがインフルエンザ脳炎・脳症の発症と関連しているが事が示唆された。
234	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	IVIg投与毎に血栓塞栓症の発現に注意し、特に血栓塞栓症の危険因子を有する患者では慎重に投与する必要がある。
235	ブスルファン	Busulfan胎生期暴露による卵胞数の減少はDonryuラットの子宮内膜腺癌発生を増強することが明らかとなり、胎生期に障害を受けた卵巣は成熟後、早期からの卵巣機能障害を経て子宮体部癌の発生に関与している可能性が示唆された。
236	ウロキナーゼ	不安定狭心症の患者に対して経皮的冠状動脈術(PTCA)を行なった。その後の検査でウロキナーゼを大量投与したところ2日前の穿刺部より再出血が起りコンバートメント症候群となった。
237	ジノプロストン	薬剤による陣痛誘発は、薬剤の種類に関係なく分娩後DICのリスク増加と関連していた。
238	塩酸プソイドエフェドリン	妊娠中のプソイドエフェドリン服用は新生児腹壁破裂のリスクを増大させるおそれがある。
239	プレドニゾン	50歳以上の慢性閉塞性肺疾患患者が、高用量(プレドニゾン等力価 ≥ 20 mg以上)の経口糖質コルチコイドを服用すると、心不全のリスクが上昇する恐れがある。
240	酢酸メドロキシプロゲステロン	酢酸メドロキシプロゲステロン及び経口避妊薬は青年期女性の骨密度に有害な影響を与える可能性がある。
241	酢酸メドロキシプロゲステロン	酢酸メドロキシプロゲステロン及び経口避妊薬は青年期女性の骨密度に有害な影響を与える可能性がある。
242	プレドニゾン	プレドニゾン治療患者において敗血症性ショックで死亡した例
243	ヨードホルム	ヨードホルムガーゼを使用した母親の母乳哺育により、一過性の甲状腺機能低下を示した新生児の例
244	塩酸ミキサントロン	ミキサントロンを使用した可能性のある臨床試験において、使用薬剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
245	ビタミンEC含有製剤	ビタミンEを1日400IU(267mgに相当)用量以上を摂取した場合、最長約8年の追跡期間中の死亡率がプラセボと比べて高い。
246	スルピリド	スルピリドを含む複数の薬剤を服薬中に劇症肝炎を発現した1例
247	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	免疫グロブリン投与中に可逆性後白質脳症症候群(RPLS)が発現した例
248	非ピリン系感冒剤	カフェイン過量摂取と抗うつ薬によりセロトニン症候群が惹起された1例
249	硫酸バリウム	上部消化管造影後の残存バリウム硬結によるS状結腸穿孔の1例
250	塩化ベンザルコニウム	塩化ベンザルコニウム使用患者での皮膚障害を発現した例
251	ジクロフェナクナトリウム	ジクロフェナクナトリウムを長期使用していた血液透析患者において、小腸潰瘍によるイレウス症状が発現した例
252	タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム	PIPC/TAZ投与患者において、Plateria Aspergillus kitで陽性(OD index >2.5)を示したが、死亡後の剖検では真菌の関与が証明できなかった。
253	レボドパ	パーキンソン病の進展に対するレボドパの抑制効果を確認する試験で発現した胸痛、冠動脈疾患、悪性メラノーマの例
254	塩酸ダウノルピシン	本剤を含む化学療法剤の使用中に発現した食道炎、嚥下障害、クアレアチニン上昇、PO ₂ /PCO ₂ 比低下、肺水腫、非感染性は肺臓炎、急性呼吸窮迫症候群、不整脈、低血圧、浮腫、感覚神経障害、神経運動障害、皮膚障害の例
255	メシル酸ドキサゾシン	タダラフィル(国内未発売)とドキサゾシンの相互作用を検討した試験において、タダラフィルがドキサゾシンの降圧作用を増強した

	一般的名称	報告の概要
256	塩酸ロペラミド	ロペラミドとサキナビルとの併用により、サキナビルのCmax、AUCは減少し、ロペラミドのAUCは増加する。
257	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊剤の使用によりヒトヘルペスウイルス8型感染のリスクが高まる可能性がある
258	塩酸バンコマイシン	エジプトにおけるVISAの報告であり、バンコマイシンに対するMIC値が8 μ g/mlのVISAが臨床分離された。MRSAに対する最終選択薬とされてきたバンコマイシンが、黄色ブドウ球菌において高度耐性や伝播性を獲得してしまうと、医療現場にとって深刻な問題となる。
259	サリチル酸メチル含有製剤(外用剤)	サリチル酸外用剤の慢性疼痛に対する効果についてプラセボとの有意差がなくエビデンスが認められなかった試験があった。
260	サリチル酸メチル含有製剤(外用剤)	サリチル酸外用剤の慢性疼痛に対する効果についてプラセボとの有意差がなくエビデンスが認められなかった試験があった。
261	酢酸メドロキシプロゲステロン	閉経期の女性に対するestrogenを含むホルモン補充療法により胆嚢疾患のリスクが上昇した。
262	アスピリン	アスピリンと塩酸チクロピジン内服中に発現した上部消化管出血の1例
263	クエン酸タモキシフェン	乳がんを発症した女性において、本剤を投与された患者の虚血性脳卒中の発現率が本剤を投与されなかった患者に比べて高かった。
264	塩酸ドスレピン	異常出血のリスクの増加と、セロトニン再取り込み阻害作用の程度の間に関係が示唆された。
265	五虎湯エキス	薬剤により感作されたと思われた夏型過敏性肺臓炎の1例
266	非ピリン系感冒剤(2)	アセトアミノフェン過量摂取による昏睡・代謝性アシドーシスを発現した1例
267	塩酸オキシコドン	キニジンはオキシコドンの代謝酵素であるCYP2D6を抑制し、オキシモルフォンの形成を阻害する。その結果、オキシコドンとノルオキシコドンにおけるAUC及びCmax値が上昇し、副作用が発現する恐れがある。
268	酢酸リュープロレリン	前立腺癌に対するアンドロゲン除去療法により、骨折リスクが上昇する。
269	硫酸バリウム	上部消化管造影後の残存バリウム硬結によるS状結腸穿孔の1例
270	ゲフィチニブ	マウスを用いたゲフィチニブ104週投与癌原性試験において良性肝臓細胞腺腫の発生頻度が増加した。
271	エストリオール	閉経婦人にエストロゲン治療を施行した群で胆道疾患発現の高い危険性が示唆された。
272	テガフル・ウラシル	オキサプラチン/テガフル・ウラシル/ホリナートカルシウムの化学療法で治療関連死が2例報告された。
273	インカドロン酸二ナトリウム	オーストラリア規制当局(TGA)のWebページ上で、従来ビスフォスフォネート製剤のうち癌領域にて静脈内投与するpamidronateにおいて報告されていた顎骨の壊死が、骨粗鬆症に対して経口投与するalendronate、risedronateなどのビスフォスフォネート製剤においても報告された。
274	硫酸バリウム	腸管粘膜の損傷部位よりバリウムの漏出が生じて、バリウムが門脈静脈系に混入し、一時的に意識消失が発症した1例
275	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウムが誘因と思われるインスリン自己免疫症候群の1例
276	ジクロフェナクナトリウム	硬膜外膿瘍に伴う後頭部痛に対し頓用でジクロフェナクナトリウム坐剤を投与していた患者において、胃潰瘍からの出血が発現した1例
277	ロキソプロフェンナトリウム	ロキソプロフェンナトリウムが誘因と思われるインスリン自己免疫症候群の1例
278	臭化水素酸デキストロトルファン	キニジンがCYP2D6の活性を抑制し、デキストロトルファンの代謝を阻害する恐れがある。
279	臭化水素酸デキストロトルファン	CYP2D6阻害剤であるテルビナフィンとデキストロトルファンとの併用によりデキストロトルファン代謝が阻害され、未変化体のデキストロトルファン血中濃度が上昇し、副作用が発現する恐れがある。

	一般的名称	報告の概要
280	臭化水素酸デキストロトルファン	CYP2D6阻害剤であるキニジンとデキストロトルファンとの併用投与により、デキストロトルファンの血清中濃度が上昇する。
281	小柴胡湯	小柴胡湯による間質性肺炎の1例
282	芍薬甘草湯	芍薬甘草湯による偽性アルドステロン症の例
283	防風通聖散	再現性を認めた、防風通聖散による薬剤性肺炎の1例
284	臭化水素酸デキストロトルファン	肝ミクロソームを使用したin vitro試験で、アミオダロンは肝におけるCYP2D6の活性を抑制させ、デキストロトルファンの代謝(O-脱メチル酵素)を阻害する恐れがある。
285	下垂体性性腺刺激ホルモン	hMG-hCG療法による排卵誘発を受けた後、卵巣過剰刺激症候群(OHSS)を来した1例
286	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	Al(OH) ₃ 含有製剤を服用しながら経口甲状腺ホルモン補充療法を受けている患者において、甲状腺ホルモンの腸管吸収が低下し、甲状腺刺激ホルモンの血中濃度が減少した1例
287	プロピオン酸ベクロメタゾン	一般診療における吸入グルココルチコイドの使用は、力価関連性および用量関連性に、骨粗鬆症治療薬の同時処方の上昇リスクの増加と関連している。
288	ホスフェストロール	ジェチルスチルベストロールの胎内曝露があった女性で、子宮内膜症発生率が80%上昇した。
289	塩酸シプロフロキサシン	シプロキサシンとチザニジンとの併用により、CYP1A2を介する相互作用のため、チザニジンの血中濃度が上昇し、重篤な血圧低下が認められた例
290	エストリオール	ホルモン補充療法におけるprogestinの使用の有無にかかわらず、胆嚢疾患(胆嚢炎、胆石症、胆嚢摘出)の発現率が上昇した。
291	エストロゲン〔結合型〕	ホルモン補充療法を受けている閉経後女性では胆嚢疾患発現のリスクが高いことが示唆される。
292	ホリナートカルシウム	本剤を含む併用療法に関する臨床試験において、本剤との関連性が完全には否定できない死亡例が報告された。
293	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	制酸剤(水酸化マグネシウム及び水酸化アルミニウムを含む)服用後にペニシラミンを服用すると、ペニシラミンの吸収率が減少する恐れがある。
294	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	ポリスチレンスルホン酸ナトリウムと制酸剤の併用により、アルカローシスが発現する恐れがある。
295	塩酸プソイドエフェドリン	長期間又は過量のプソイドエフェドリン投与により虚血性大腸炎を発症した1例
296	セファクロル	歯根管に充填されたセファクロルによるアナフィラキシーの1例
297	ジクロフェナクナトリウム	NSAIDs投与中止数週間後に急性心筋梗塞の発現リスクが増加した。
298	酢酸メドロキシプロゲステロン	酢酸メドロキシプロゲステロンを1回注入すると股関節部と腰椎の骨密度(BMD)は減少し、この傾向はその後24カ月間の注入時に継続して見られた。
299	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	マグネシウム又はアルミニウムを含有する制酸剤とペニシラミンを同時に投与した場合、ペニシラミンの吸収率が低下する可能性がある。
300	スルピリド	抗精神病薬投与中に発現したこつぼ型心筋症を合併した悪性症候群の1例
301	オキシドール	オキシドールを使用した根管治療に起因した縦隔気腫の1例
302	メトレキサート	新たにハイリスクまたは播種性と診断された小児髄芽腫への本剤を含む強化導入化学療法の実現可能性と有効率の評価を目的とした試験において、毒性死亡がみられた。
303	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	腎不全の患者では、経ロクエン酸と水酸化アルミニウムの同時投与により、致命的な急性アルミニウム脳症を発症する恐れがある。
304	ジサイクロミン・水酸化アルミニウム配合剤	腎不全の患者では、経ロクエン酸と水酸化アルミニウムの同時投与により、致命的な急性アルミニウム脳症を発症する恐れがある。